

## 出張おもちゃ美術館の開催について

### 1 はじめに

岩手県では、木材及び木の文化への理解を深めるため、木の良さやその利用の意義について体験・学習する「木育(もくいく)」を推進しています。

今回、花巻農林振興センターでは、花巻おもちゃ美術館(以下「HTM」という。)と協力して、県内4カ所で「出張おもちゃ美術館」を開催しましたので、その概要を報告します。

### 2 事業の概要

令和2年7月に、全国5番目のおもちゃ美術館としてHTMが開館しました。HTMでは、木製玩具での遊びを通して、来館者へ木育を行っています。

そこで、より多くの方に木育の機会を提供するため、9月から11月にかけて県南4市町(北上市、一関市、遠野市、金ヶ崎町)の子育て支援センターにHTMを「出張」することにしました。

1カ所につき未就学児とその保護者15組を募集したところ、HTMの集客効果は大きく、どの会場でもすぐに定員に達しました。

各会場には、花巻おもちゃ美術館名物の「木のたまごプール」や「まるかん大食堂ままごとセット」のほか、グッドトイに選ばれた「飛んでキャッチ」などの人気おもちゃが所狭しと用意され、子供だけではなく大人も楽しく遊んでいました。

### 3 参加者へのアンケート結果

参加した保護者にアンケートを行った結果、「木育」の認知度は約6割でした。一方、イベントは約9割の方が「満足」と答え、参加者全員が「今後は木製品を積極的に使いたい」と回答していました。

自由記載欄では、多くの方から、「木の香りに癒される」「手ざわりが優しい」「暖かみがある」「丈夫で長く使える」など、木の魅力に関するコメントをいただきました。

### 4 おわりに

今回の取組では、県南本局及び各振興センター、HTM、子育て支援センターの各所と連携できたことが、成功につながったのだと思います。

花巻農林振興センターでは、今後も木育推進の取組を実施する予定です。



【木のたまごプール(遠野会場)】



【まるかん大食堂セット(北上会場)】